ひざ・腰の不調は家族の不調

〈PR〉

ひざや腰につらい悩みを持つ日本人（40歳以上）は四、七〇〇万人もいるという（東京大学医学部22世紀医療センター調査）。人口の約3分の1に当たる人数だ。しかしこれは本人だけの問題ではない。なぜなら、数字には現されない家族の苦しみもあるからだ。問題は根本的な対処法がないこと。そんな中、ハーバード大学で研究されたUC・Ⅱという新たな軟骨成分が高い注目を集めている。

（健康ライター・越川直美）

ひざ・腰のつらさは当事者しかわからない

健康ライターとして20年以上、医療や健康産業の仕事をして知識を蓄えてはきたけれど、「家族のひざ・腰の健康」にはお手上げだった。

同居する義母が、ひざ・腰のがまんできない不調を訴え出したのは2年前。「ひざ・腰の悩み」はよく耳にしていたが、いざ家族がその状況に陥ると、このつらさは当事者にしかわからない。お風呂やトイレ、外出も誰かの手助け（それは主に嫁の私）が必要…。だんだん布団から起き上がることも少なくなり、義母の心はどんどんふさぎこんでいく。同居する私たち家族もやりきれない思いを持つ。

最も困ったのが、体の専門家も解決方法を持っていないこと。義母に付き添っていくつか通ったが、どの先生からもサジを投げられた。しかしそれも仕方ない。原因は、加齢によって関節のクッション〝軟骨〟が減っているためだから。減ったものを増やすことは難しい。

「ひざ・腰が楽！」噂のUC・Ⅱ

八方ふさがりを感じていたとき、朗報を伝えてくれたのは実家の父。父も昨年から同じ悩みを持っていたのだが、「最近、ひざが楽なんだ」と言う。聞くと、新しい健康食品を飲み始めたらしい。有名なグルコサミンやコンドロイチンなら義母も試した。「違う、違う。UC・Ⅱという新しい成分の『若光』だよ」。

偶然にも同時に、健康雑誌から「すごいと噂のUC・Ⅱという新成分について取材してきてくれ」と依頼があった。そこで、UC・Ⅱ『若光』の販売会社・元気堂本舗（植松芳治社長）に向かった。

同社は医薬品のプロがつくった健康食品企業。「健康食品ならば、最新鋭のひざ・腰サポート素材を通販で提供できるんです」と植松社長は話す。

体感速度の違いと1日1粒の楽さが特徴

話題のUC・Ⅱは、海外で開発された新しい軟骨素材。「アメリカ・ハーバード大学やドイツの国営医療研究センターなどの叡智を結集してつくりました」と、そうそうたる研究機関の名が挙がった。権威と歴史ある科学誌『サイエンス』でも、この成分が話題となっている。すでにアメリカでは特許を5件も取得し、門外不出となっているそうだ。

UC・Ⅱは「Ⅱ型コラーゲン」という関節の軟骨に多く含まれる成分が素。円グラフのように、Ⅱ型コラーゲンは関節軟骨の約80％もの割合で含まれているという。グルコサミンやコンドロイチンなど、その他の軟骨成分はすべて合計しても20％程度である。

また、ヒューストン大学などが、「UC・Ⅱ四〇㎎」と「グルコサミン二、〇〇〇㎎＋コンドロイチン一、六〇〇㎎」の比較を臨床試験で行なった結果、快適さと体感速度の大きな違いが確認された。実感の違いもそうだが、含有量の違いにも驚かされる。四〇㎎でよいというのだ。少なくてよいから、健康食品化された『若光』は1日たったの1粒でよいという（目安）。これは実に楽だ。

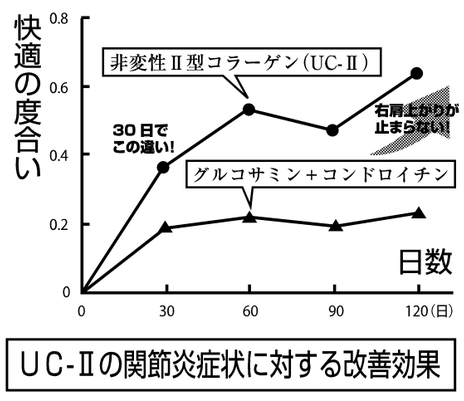
グルコサミンに替わる救世主

グルコサミンやコンドロイチンで満足できない、悩める人々の救世主となるのも「なるほど」と納得できる基盤を持つUC・Ⅱ『若光』。最後に植松社長は「注意してください」と前置きし、「Ⅱ型コラーゲンには類似品が多いのですが、今回開発されたのは『非変性Ⅱ型コラーゲン』です。従来のものは変性タイプで、ひざ・腰の軟骨に届く前に形が変わって消滅するものでした。非変性タイプはその逆。形が変わらず（非変性）に、しっかりと届きます」と教えてくれた。

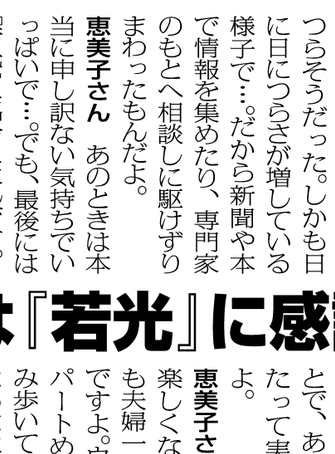
取材後、その場で『若光』を1箱購入し、義母に飲んでもらった。それからの義母の元気な姿は、私たちの家族に明るい光を差し込んでくれたことを記しておきたい。

イメージ

つらい、つらい、動けない…家族の悲痛な叫びは聞きたくない。



UC-Ⅱの関節炎症状に対する改善効果



体内の軟骨中の成分比率
※水分除く

「痛い！」は当人の苦しみだが、実際は家族もそれぞれで苦しみ、なんとかしたいと願っている。そんな中、伯耆さん夫妻は共に苦しみ、喜びを味わったという。

伯耆（ほうき）恵美子さん夫妻（67歳　群馬県）

半信半疑だったけど、今では『若光』に感謝してます！

恵美子さん　仕事を無理しすぎたんだと思いますが、痛みとのつきあいは20年前からでした。病院に行ってもぜんぜん落ち着かなかったんです。主人にも、ついつい「痛い痛い」なんて弱音を言ってしまって…。

ご主人　隣で見てて本当につらそうだった。しかも日に日につらさが増している様子で…。だから新聞や本で情報を集めたり、専門家のもとへ相談しに駆けずりまわったもんだよ。

恵美子さん　あのときは本当に申し訳ない気持ちでいっぱいで…。でも、最後には『若光』に出合えたんです。

ご主人　最初は半信半疑だったんだよな。だって、たくさんのものを試してきて、ずっと裏切られてきたんだから。でも、やっぱり何か手を打たないとね。

恵美子さん　結果、信じて間違いなかった、『若光』ほ。「あれっ最近、ぜんぜん痛くないけど若光かな？」なんてあなたと顔を見合わせちゃったものね。飲み始めて20日ほどのことでした。

ご主人　あんなに早く違いが出るとは驚きだったよね。でも生活が一変したことで、ああ妻は元気になったって実感できたんですよ。

恵美子さん　本当、外出が楽しくなりましたね。いつも夫婦一緒に行動してるんですよ。ウォーキングやデパートめぐり。前は休み休み歩いていた私だけど、今はあなたのほうが音をあげてしまうわね（笑）。

ご主人　元気になりすぎなんだよ（笑）。でも今は毎日笑顔が見られて、本当、ここまでの苦労も吹っ飛んじゃったね！

恵美子さん　やっぱり新しい成分だから最初は信じにくいんですよね。でも、間違いなく私は元気になりました！同じようにひざ・腰で苦しんでいる人がいれば、ぜひ試してほしい!!私は本当に若光に感謝しているんです。

たった1粒飲むだけでひざ・腰が楽になりました！

本田　清さん（75歳　長野県）

UC・Ⅱは、各国の研究機関による臨床試験で有意な結果を示しているが、実際に日本国内でも高い実感性により悩める人々に明るい光を照らしている。UC・Ⅱ『若光』の、7割のリピート率という驚くべき実績がそれを現しているだろう。

驚きの若光体験で活発な日々を取り戻した、本田清さんを紹介しよう。

何をやってもダメ…牛たちは待ってくれない

牛飼いを始めて、早や50年。和牛の母牛と、その子牛を育てる「和牛の子取り」となって30年。60歳までは農業団体に勤めながら、牛飼いの仕事も続けてきた。

本田さんが腰に悩まされはじめたのは70代に入った頃から。レントゲンを撮ってみるとズレていて、「もう、これは治らないね」とつらい通告を受けた。このズレが悩みのもとだったのだ。針灸にも通ってみたが、一向によくならない。

しかし牛たちは待ってくれない。毎日エサを与え、フンを片付けなければならない。特に夏から秋にかけてのエサ集め…通称「わら寄せ」作業は実にからだにこたえたという。1年分のエサとなるわらを集めるのだが、その土地は7000坪もある。不自然な姿勢で作業したり、数kgもあるワラを抱えて歩いたり…。そうなると腰だけでなく、ひざにも痛みが出てしまい、歩くことさえままならない。このときのことを本田さんは「足が前に出ないのだもの。もう牛飼いをやめなきゃならないと思ったよ」と語った。

若光は1日1粒で答えを出してくれた

だが本田さんは諦めなかった。家族の生活を支えてくれる牛たちを放っておけない。どうにかして動ける体にならないといけない。

そんなとき、ある広告をきっかけにUC・Ⅱ『若光』に出合った。最初の1ヶ月は「ほんのり和らいできたくらい」と話すが、その感覚は期待が持てるものだった。だから諦めずに続けられた。すると3ヶ月目、「わら寄せの作業中に腰が軽くなっていることに気付いたんだよ」と、いつのまにか悩みがなくなっていた。「本当に嬉しかったね。若いころに戻った気がしたよ！」と本田さんはこの体の軽さに驚き、さっそく牛飼い仲間に教えてまわったという。

本田さんが若光を気に入ったのには、2つの大きな理由がある。

まず、若光は1日1粒でいいという点。多くのひざ腰健康食品は何粒も飲まなくてはいけないから、これは楽だ。そして2つ目は〝すぐに〟違いが実感できたこと。早い時期から、少しずつでも楽になってくるのがわかり、それは毎日の楽しみにもなる。本田さんは解消するのに3ヵ月かかったが、もっと早い時期に解消してしまう人もいるという。

ひざ腰が楽になると、日常生活のささいなことに幸せを感じる。お風呂の中での立ち座り、階段のくだりが楽になった。本田さんは今では牛飼いの仕事以外に、趣味の書道にも打ち込んでいるという。正座ができることに喜びを感じる。「あと10年は、仕事も趣味も心から楽しめそうだよ」と本田さんは快活に笑った。

動けない私は家族の重荷だった！

◆ハーバード大学発 UC・Ⅱ◆

ひざが楽になると、私は体の自由と自信と、若々しさを取り戻した。

ひとたび痛み出すと多くの自由まで奪い去るのが、ひざ・腰のつらい痛み。決め手となる解消法はない…今までは。救世主が現れたのだ。それは、アメリカ・ハーバード大学やヒューストン大学、ドイツ国営医療研究センターなど、世界の叡智を結集させて研究した「UC・Ⅱ」というひざ・腰成分。世界の科学の軌跡を、ある日本人女性の体験手記を通じてお伝えしよう。

当時を再現（本人）。つらく情けない毎日だったという。

中華料理店経営
東京都在住
塩欣子（しおよしこ）さん（73歳）

思いどおりに動けない…つらく、情けない日々でした。

中華料理店を家族で経営し、地元のお客様に愛されながら平穏な毎日を過ごしていました。ところが、そんな日々が音を立てて崩れたのは2年前。

音を立てて崩れるとはまさにその通りで、ひざがミシッと鳴り、ズンとくる衝撃が脳天を貫きました。すっかり動けなくなってしまったのです。専門家は、「ひざの軟骨がなくなっている」と一言…。

ひざをダメにすると体の自由がすっかり奪われるのだと、そのとき初めて実感しました。トイレに行くのもままならず、家の中を這いずりまわるようにしか動けません。一度どこかに座ってしまうと、家族の手を借りなくては立ちあがれません。「もう自分に自由な生活は戻ってこない」と覚悟したものです。もちろん、店の仕事もできません…。

そんな私が今では自由に動きまわり、仕事にも復帰できたとはまったく不思議です。アメリカで開発されたという、新しい軟骨成分を飲んだだけなんですよ！

1日1粒だけなんですが、おまじないのつもりで飲み始めて1か月が経ったころ、すっかり体が楽になっていました。有名なグルコサミンなどとは違う早い実感で、この新成分は私にとって本当に驚きでしたよ。UCⅡという成分のようです。

私が元気に店内を走り回っているからでしょうか、先日お客さんから「50代ですか？」なんて間違われ、愉快でした。一度諦めたことができるようになると、人間、欲が出てくるものですね。これからもいろいろなことに挑戦していきますよ。家族への負い目もなくなったし、本当に幸せな毎日です！

若いころのようなスムーズな動きを取り戻して、笑顔がこぼれる塩さん。

UC・Ⅱとは

話題の「UC・Ⅱ」の成分は非変性Ⅱ型コラーゲンという、関節軟骨に豊富に含まれる天然コラーゲン。軟骨成分ではグルコサミンやコンドロイチンの知名度が高いが、実は軟骨の構成成分はこのコラーゲンが全体の8割も占めている（水分除く）。軟骨そのものだから、効率よく働きかける。

UC・Ⅱはアメリカ・ハーバード大学で研究された新成分だが、現在の日本では『若光』という健康食品で入手が可能だ。

姉妹二人して『若光』が抜群！

農家だからねえ、若いころから毎日重いものを背負ってきたんですよ。ずっと不自然な姿勢だったからかしら、40代のころからひざ・腰に痛みが出ちゃって。病院に行ってもダメだったから、すっかり憂うつになりましたよ。そんなとき、ふと『若光』の広告を目にしたんです。なんだか新しい成分みたいだったけど、思い切って飲んでみたの。

そしたら驚きよ！『若光』はすごかった。いつの間にやらひざ・腰が楽になり、日常生活もスムーズ、スムーズ！同じつらい思いをしていた妹にも教えたんだけどね、これがやっぱり当たり！今では二人して『若光』愛用者です（笑）。

秋葉ふみ子さん（67歳）
齋きよさん（58歳）

グルコサミン、コンドロイチンとは違う新「天然軟骨成分」！

UC・Ⅱ® 非変性Ⅱ型コラーゲン

1日たったの1粒!!

●体内にある軟骨成分と同じ構造（天然）だから、軟骨に直接作用する。
●米国で5つの特許を取得

若光（しゃっこう）　内容量:229mg×30粒（約1ヵ月分）

1回目からおトクにお買求めのチャンス！

初めてのお買い物からおトクな定期コースなら
特典1 商品代金10%引き
特典2 送料500円無料
特典3 いつでも中止・変更ができる
※詳しくはお問い合わせください。

通常価格 1箱8,400円（税込）【送料別500円】 ▶ 7,560円（税込） 送料無料　1,340円もおトク！

グルコサミン、コンドロイチンで満足されない方は、今スグ！
フリーダイヤル 0120-13-8869
【受付時間】午前8時▶午後9時　年中無休
FAX フリーダイヤル 0120-485-755【24時間受付】
〒351-0022
埼玉県朝霞市東弁財1-7-30 光陽ビル
（株）元気堂本舗「日刊工業」係

＜配送のご案内＞●送料は全国一律500円。●お届けは注文から1週間前後。●お支払いは郵便振替、コンビニ振込で商品到着後1週間以内に、または代金引換も可。但し3万円以上の購入は代金引換のみ。●返品は未開封のものに限り商品到着から8日以内（送料はお客様負担）